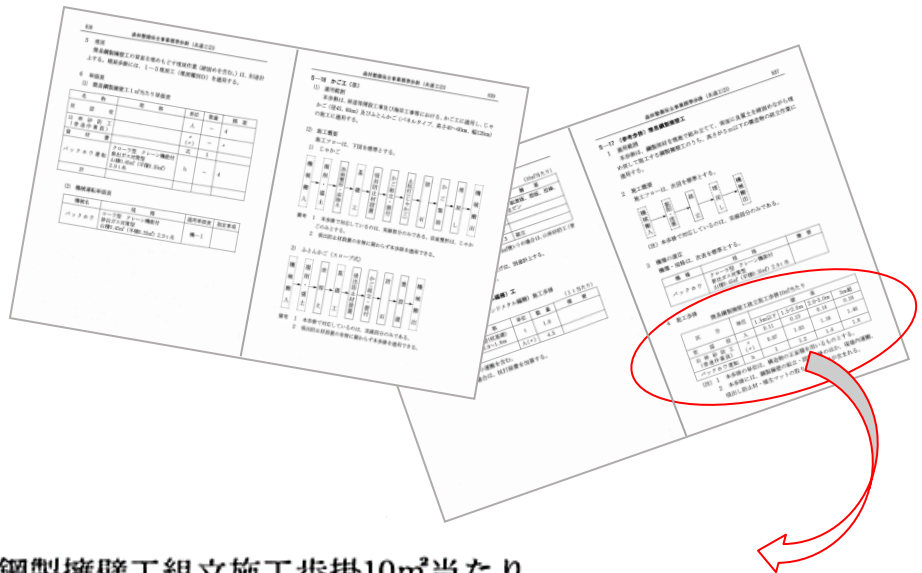


## LXウォール歩掛 治山林道必携掲載

-- 工法名称:簡易鋼製擁壁工(適用高さ5m以下) --

※(一社)日本治山治水協会・日本林道協会 発行  
平成28年度版「治山林道必携(積算・施工)」



### 4 施工歩掛

簡易鋼製擁壁工組立施工歩掛10㎡当たり

区 分	単位	※) 壁 高			
		1.5m以下	1.5-2.0m	2.0-3.0m	3m超
世 話 役	人	0.11	0.13	0.14	0.18
山 林 砂 防 工 (普通作業員)	"/ ("/)	0.87	1.03	1.16	1.46
バックホウ運転	h	1	1.2	1.4	1.8

- (注) 1 本歩掛の単位は、構造物の正面積を用いるものとする。  
2 本歩掛には、鋼製擁壁の組立・設置歩掛のほか、現場内運搬、吸出し防止材・植生マットの取り付けの歩掛が含まれる。

壁高毎の標準設計完備

直接工事費の積算簡単

ご依頼ください!

- ※) 壁 高 LXウォール
- 1.5m以下・・・H=1.0、H=1.5
  - 1.5-2.0m・・・H=2.0
  - 2.0-3.0m・・・H=2.5、H=3.0
  - 3m超・・・H=3.5、H=4.0、H=4.5、H=5.0

壁高縮小・掘削縮小・コスト縮減・施工日数縮小 → メリット大

!!! 災害復旧にも最適 !!!

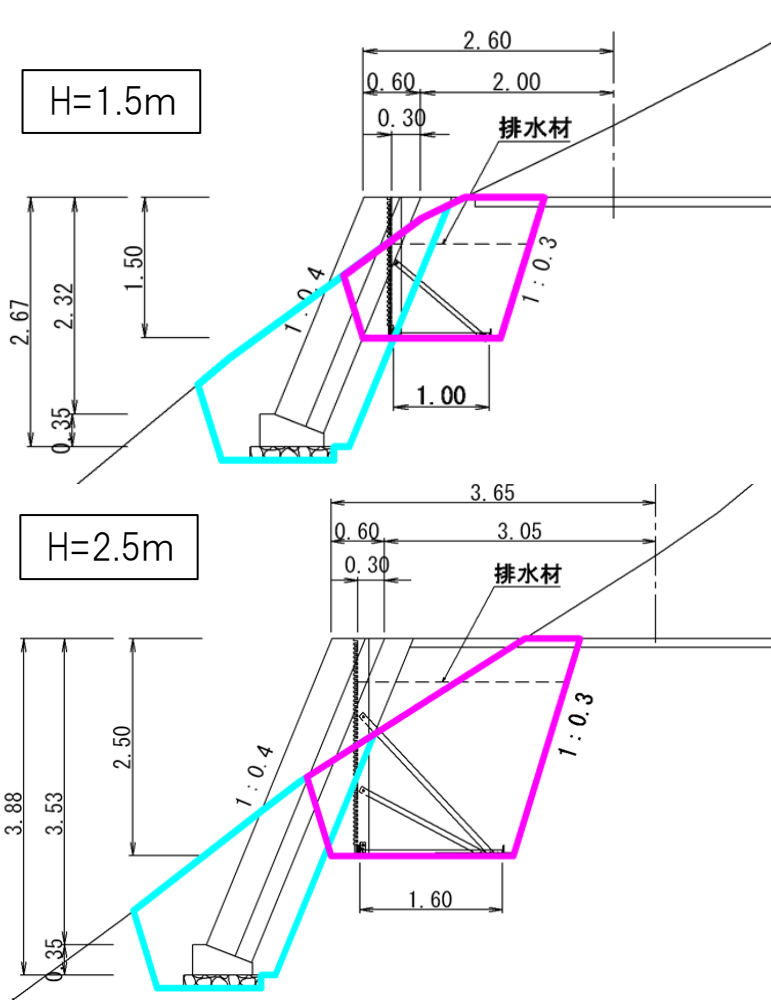
採用される主な理由

LXウォール

検索

1. 施工工程、構造もシンプルで施工が早い。⇒急な豪雨などによる被災リスクも軽減される。  
例:H2.5m、L=30m→掘削～埋戻して完成まで7日！ ※現場状況・条件により増減する。
2. 大型重機が不要で、狭い現場でも施工ができる。部材もかさばらず、置場スペースも縮小される。
3. 高さごとに標準化されており設計・積算が簡単。⇒迅速な対応で、災害復旧にも最適。
4. 断面を縮小できる。⇒コスト縮減につながる。(下記の図参照)

## 例えば、ブロック積み → LXウォール



	1m当り	
	ブロック積み	LXウォール
床掘(m <sup>2</sup> )	3.14	2.26
直接工事費(円)	48,000	26,500

**45%コスト減**

	1m当り	
	ブロック積み	LXウォール
床掘(m <sup>2</sup> )	3.43	4.69
直接工事費(円)	69,800	53,000

**24%コスト減**

※ 上記の例は、すべて県道での実例

## NETISの評価

■ LXウォールは全ての項目において、「従来技術より優れる」という高い評価を頂いています。

各項目における判定

A	従来技術より極めて優れる
B	従来技術より優れる
C	従来技術と同等
D	従来技術より劣る

